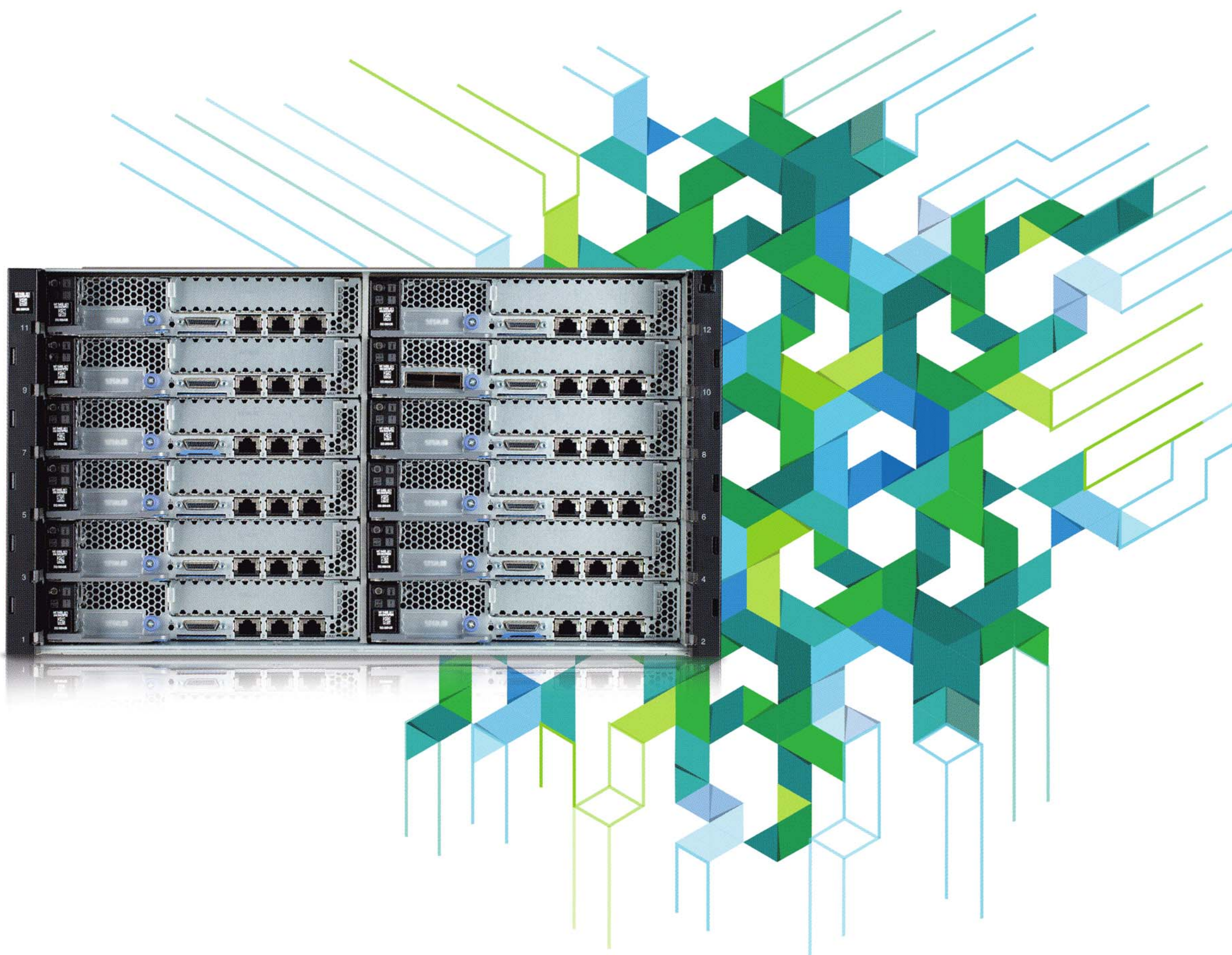




データセンターのために、新登場。 高密度サーバー IBM NeXtScale System

データセンター事業者やクラウド・サービス事業者の皆さまへ。IBMは、増え続けるサーバーや設置スペース不足、電力コスト増大など、皆さまが直面する多くの課題を解決するために、いままでにない高密度x86サーバー IBM NeXtScale System™ を発表しました。ビジネス環境などの変化に応じて拡張できる自由度の高いシステム構成や、シンプルで効率的な運用・管理を実現。インテル® Xeon® プロセッサー E5-2600 v2 製品ファミリーを搭載し、高密度化・軽量化を図ることで、データセンターの課題を解決し、稼働率を飛躍的に向上させます。

- ◎ 1Uあたり従来比3倍のコア数を搭載可能。42U標準ラックに最大84台、2,016コアを搭載可能^{*1}。
- ◎ 従来の1Uラック型サーバーと比べ約40%軽量化。ラックあたりのサーバー搭載台数を増やすことが可能^{*2}。
- ◎ 電源などの部品を減らし、消費電力を削減。さらに、室温40℃まで稼働し^{*3}、空調の電力も節減。



データセンターの課題解決は **ネクストスケール** で検索してください。

情報は2013年10月現在のものです。製品の仕様等は事前の予告なく変更される場合があります。すべての状況、すべてのお客様環境においてこの効果を保証するものではありません。*1 1Uあたりに搭載できる2台のIBM NeXtScale nx360 M4(1台あたり12コアのIntel® Xeon® プロセッサー E5-2600 v2 2個搭載、合計48コア)と1台の業界標準の1Uラック・サーバー(1台あたり各8コアのIntel® Xeon® プロセッサー E5-2600 2個搭載、合計16コア)とのコア数の比較。*2 1Uラック型サーバーIBM System x3550 M4の最大重量16.4kgと、IBM NeXtScale nx360 M4の最大重量6.05kgおよびIBM NeXtScale n1200 エンクロージャーにおいて1コンピュータ・ノードあたりに換算した重量3.28kgを合計した重量9.33kgとの比較。*3 自社調べ: 出典「IBM NeXtScale nx360 M4 IBM Redbooks Product Guide」www.redbooks.ibm.com/technotes/tips1051.pdf (US) IBM、IBMロゴ、ibm.comおよびNeXtScale Systemは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml (US)をご覧ください。Intel、インテル、Intelロゴ、Xeon、Xeon Insideは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。

